

<<日常業務におけるアンケート調査結果・鮮魚部>> 報告

組合では組合員の日常業務におけるアンケート調査を平成24年2月23～27日の間、実施いたしました。アンケートの主な内容は、

1. 両卸からの売り渡し伝票(手渡し・ファックス伝票)について 2. 組合のWEB共同精算システムの利用状況について 3. WEBシステムの確報情報について 4. 両卸の地下水槽の利用状況について

というもので、配布数125件に対し回答数は65件、回収率は52%となりました。

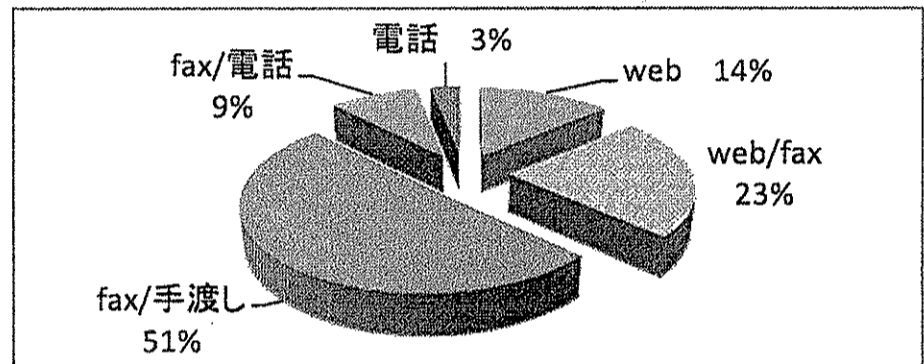
回答内容につきましては下記に見やすくグラフ化し、回答の分析も少し記載しご報告させていただきます。組合といたしましては組合員皆様から戴いたご回答を今後の業務効率の向上に少しでも活かしていきたいと考えておりますので、今後ともよろしくご理解賜りますようお願い致します。

今回のアンケート調査にご協力戴き有難うございました。

実施期間 平成24年2月23～27日
[対象鮮魚部125件、回答65件] (回答率52%)

Q1 当日の仕入れ金額の処理について

- 1) WEB共同精算システムを利用 (9件)
- 2) WEBとFAXを併用 (15件)
- 3) FAX又は手渡し伝票を利用 (33件)
- 4) FAXか電話で利用 (6件)
- 5) 電話で確認 (2件)

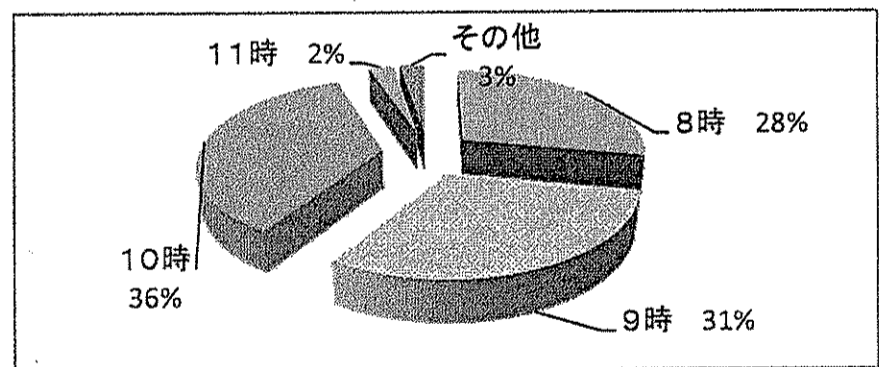


Q1回答分析

1. 仕入れ金額の処理については現在も半数の組合員がFAXと手渡し伝票で対応しているのが判明。
2. WEBシステムの利用が9件、WEBとFAXの併用が15件でWEB利用は全体の37%となっている。
3. 今後の課題としてはWEB共同システムの利用促進を図っていく必要があるものと考えられる。

Q2 Q1で(FAXまたは手渡し伝票)と回答された方への質問 仕入れ伝票は何時に手元にあればいいですか

- 1) 8時 (11件)
- 2) 9時 (12件)
- 3) 10時 (14件)
- 4) 11時 (1件)
- 5) その他 (1件) (いつでも)
- 6) なし (0件)

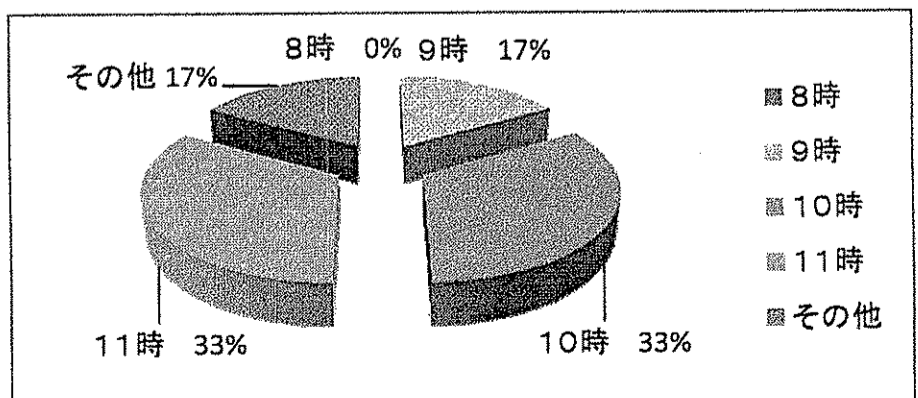


Q2回答分析

1. 仕入伝票は正式な請求書ではなく日々の速報値(手渡し伝票やファックス伝票など)と判断し回答されていると考えられる。したがって現状通りか、現状より少しでも早く手渡し伝票やFAXが届けば便利であるということもあり、午前8時～10時には伝票が欲しいとの回答に集中したと思われる。
2. この回答では8時までが28%、9時までが31%、10時までが36%となっており、組合員の95%は午前10時までは伝票が欲しいと回答している。

Q3 Q1で(WEB共同精算システム)と回答された方への質問 確報値は何時に確認できればいいですか

- 1) 8時 (0件)
- 2) 9時 (4件)
- 3) 10時 (8件)
- 4) 11時 (8件)
- 5) その他 (3件) 15時(1件), 12時(1件), 16時(1件)
- 6) なし (1件) (確報値は使っていない)

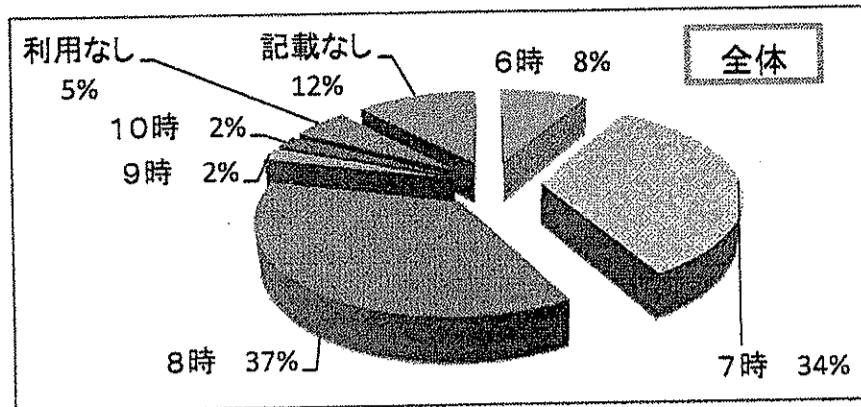


Q3回答分析

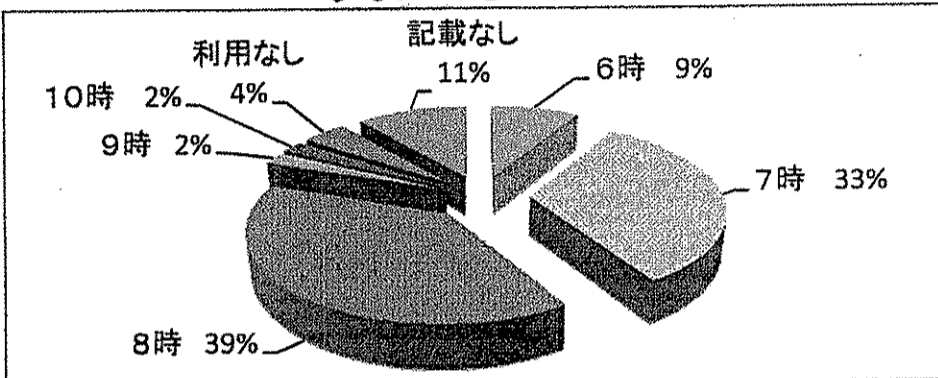
1. WEB利用者の約90%が11時までの確報値を求めていることがわかる。

Q4 両荷受けの伝票処理時間が遅くなる理由の一つとして、地下水槽の活魚販売の営業時間に起因するものがあり、解決策として地下水槽の営業時間の短縮が求められます。この度、両荷受と組合員が互いに協力し合い業務効率促進を目標に取り組んでいきたいと思いますが、現在、貴店舗では地下水槽の利用時間を何時までならご協力いただけますか。

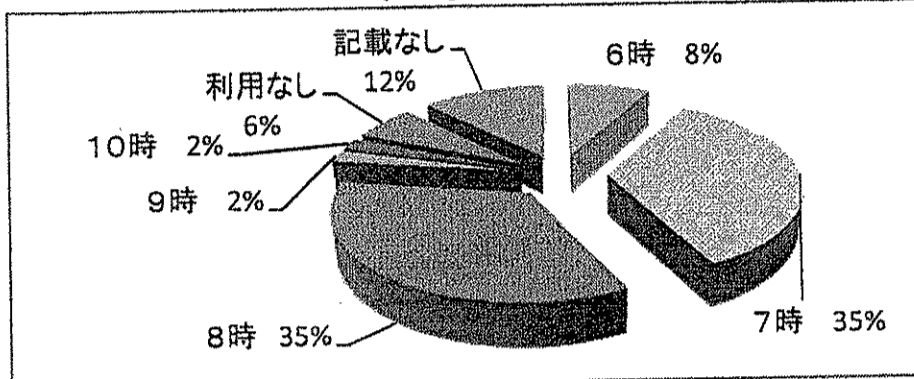
- 1) うおいち
 - ①6時(4件) ②7時(15件) ③8時(18件)
- 2) 大水
 - ①6時(4件) ②7時(17件) ③8時(17件)
- 3) 水槽の利用なし(5件)
- 4) 両卸とも9時(1件)、10時(1件)
- 5) 記載なし(11件)



うおいち



大水



Q4回答分析

1. 地下水槽の利用 (全体) について6時までが8%、7時まで34%、8時まで37%、となっている。6時までを7時に組みこむと40%ということになる。しかし8時とする回答も多く対応が難しい。
2. 水槽を7時で縮めたとしてもWEBの確報値が11時になる保証もないのでその点も踏まえ要望していく必要がある。

Q5 その他 業務効率促進に関して何かご意見があればご記入下さい。

<組合員の回答は下記のとおり>

- ・年末の31日まで伝票処理をしてほしい
- ・確報値＝請求書であれば、速報値＝納品書であれば現状で十分です。
- ・仲卸が協力するというより荷受がもっと努力すべきだ。
- ・水槽の分の伝票は翌日まわしで構いません。
- ・当日速報をとにかく早くお願いします。
- ・休市日の伝票も当日発行して下さい。
- ・日々速報が早い時間になれば、確報は多少遅くても構いません。
- ・確かに当社の業務の効率上、伝票処理時間は早い方が良いですが一方で時代文化の流れによって遅い日の時間の発注又は追加への対応力が卸業にも求められております。流通の末端のニーズがそこに求められている以上、それに対応できる様なシステムを考えてほしいです。
- ・水槽の営業時間、当店は11時頃まで営業をしておりますので遅い得意先さんの別注の商品に対応出来ない事もあり遅い時間を希望します。
- ・外の業社は24時間体制でやっています。(休日なし)。短時間営業にすれば休日同様どんどん客を外部業者にとられますよ。もっと市場の現状に危機感をもちましょう。
- ・webを利用したいがどうすれば良いか教えてほしい。

パソコンとインターネット環境があれば
両荷受からの仕入れ情報が見られます！
～Web共同精算システムのご利用を～

平素は組合運営にご協力いただきありがとうございます。
以前より推進しておりますWeb共同精算システムのご利用をぜひお願い致します。
このシステムを利用すれば、両荷受からの仕入れ情報が毎日午前9時頃よりパソコンで見ることができます。その他にも組合の配布文書の閲覧もできます。
パソコンにインターネット環境があればすぐに利用することができますので、組合事務所(担当：岡田、林 tel：3908)まで、お問い合わせください。

Webシステムとは、両卸の仕入れ情報をパソコンで閲覧するシステムです。午後1時までは速報値を、午後3時頃には確報値を閲覧できます。